

平成27年度事業報告

- (1) 精神保健福祉に関する知識の普及啓発事業
 - ア. 協会広報誌の発行
協会広報誌「こころのけんこう」第43号を発行し、会員及び関係機関・団体等に配布した。
発行部数：2,100部
 - イ. 精神保健福祉知識の普及啓発
小冊子「はやく気づいて！心の病気」を購入し、会員及び県内市町村、関係機関・団体等に配布し、精神保健福祉知識の普及啓発に努めた。
- (2) 「心の健康フォーラム」の開催
県民を対象に、精神保健福祉知識の普及啓発を図ることを目的として、鳥取県との共催で「心の健康フォーラム」を平成27年10月1日、鳥取市の「県民ふれあい会館」において開催した。
「精神障がい者の社会参加」をテーマに、統合失調症の病状悪化から活動休止を余儀なくされながら入院生活などを経て近年活動を再開され、様々な自身の体験を語っておられるお笑い芸人の「松本ハウス」さんによる公演を行ない、200名の参加者があった。
- (3) 県民総合福祉大会への参加
平成27年9月2日、米子コンベンションホール（米子市）において開催された県民総合福祉大会において精神保健福祉の発展に寄与し、その功績が特に顕著であった個人6名に対して協会長表彰を行った。
（団体表彰：なし 個人表彰：6人）
- (4) 精神障がい者スポーツ振興事業
鳥取県から精神障がい者スポーツ振興事業の委託を受け、平成27年9月12日に「ゆりはま大平園体育館」にて精神障がい者バレーボール交流会を開催し27名の参加。平成27年10月17日に鳥取県精神障がい者バレーボール大会を「あやめ池スポーツセンター」において開催した。参加者は選手、役員、ボランティア等総勢72名であった。参加チームは4チームで熱戦が繰り広げられた。
また、ガイナレ鳥取の協力と障がい者スポーツ協会の協力を得て、平成27年7月28日、平成28年2月4日に米子市の「米子市民体育館」において、フットサル交流会を開催した。参加者は35名、36名であった。
- (5) 精神保健福祉協会の組織拡充

平成28年度事業計画

- (1) 精神保健福祉に関する知識の普及啓発事業
 - ア. 協会広報誌「こころのけんこう」第43号を発行し、会員及び関係機関、関係団体等に配布する。
 - イ. 県内各種団体が開催する精神保健福祉関係の研修会等に講師を派遣する。
 - ウ. リーフレット等を作成、購入して市町村、関係機関・関係団体・会員等に配布する。
- (2) 「心の健康フォーラム」の開催
県民を対象に、精神保健福祉知識の普及啓発を図ることを目的に、平成28年10月21日、鳥取市の「とりぎん文化会館」にて、「高次脳機能障害」をテーマに、映画の上映会とGOMA氏のトークと演奏会による「心の健康フォーラム」を開催する。
- (3) 県民総合福祉大会への参加
平成28年9月10日、とりぎん文化会館（鳥取市）で開催される県民総合福祉大会において、精神保健福祉の発展に寄与するなど、その功績が特に顕著であった団体・個人に対して協会長表彰を行う。
- (4) 精神障がい者スポーツ振興事業
精神障がい者の社会参加や交流を図ることを目的に、精神障がい者スポーツ大会（バレーボール大会）
また、フットサル交流会、バレーボール交流会を開催する。
- (5) 精神保健福祉協会の組織拡充

機関誌

「こころのけんこう」 発行部数 2,100部